最新トピックス

まくぞうじゅういちめんかんのんりゅうぞう 木造十一面観音立像」を 田原本町の有形文化財に指定



木造毘沙門天立像

町教育委員会は、町の歴史や文化を理解するうえで 重要となる文化財の指定を進めています。

今回、町文化財保護審議会の答申を受け、矢部に所 在する十一面観音立像を有形文化財に指定しました。 これで町の指定文化財は8件目となります。

今月号では、この仏像の概要を紹介します。

もくぞうびしゃもんてんりゅうぞう木造毘沙門天立像

※附…文化財本体に関連する物品や資料などを本体と併せて 文化財指定すること

種別	有形文化財 (彫刻)
所在地	田原本町矢部 707
所有者	矢部自治会
時代	平安時代
指定年月日	令和4年11月15日

拝観 文化財保存課へ、お問い合わせください。

間 文化財保存課 保存活用係 ☎ 32-4404

概要

田原本町南西部の矢部にある観音堂に伝わる等身大の 十一面観音立像です。左手に水瓶、右手に錫杖を持つ長 谷寺式十一面観音と呼ばれる姿をしています。

眼を伏せた優しい表情や、腰をわずかに左へひねる ゆったりとした体勢、胸や腹の肉取りを控えた穏やかな 表現などに、平安時代後期の仏像にみられる特色がよく あらわれています。一方で、面長な目鼻立ち、やや低い 膝頭の高さや衣の表現などに古風な表現があることか ら、製作は平安時代後期でも 11 世紀末から 12 世紀前 半と考えられます。

頭上面や腕、光背などはのちの時代の修理によるも ので、左足には修理の記録とみられる「大永三年」(1523)

の墨書が残ります。地域の人が幾度も修理を施して本像 を大切にされてきたことがうかがえます。

本像は、大きさ、構造技法や作風から優品であり、 町内では数少ない等身の平安時代の仏像の大作として注 目すべきものです。

なお、観音堂に隣接して、毘沙門天立像 (江戸時代) を祀る小堂があります。これは、観音が毘沙門天に変身 して人々を救うという信仰があったことによると考えら れます。観音と毘沙門天を1セットとして祀る信仰が 形として残っているのは珍しく重要であるため、毘沙門 天立像も併せて指定しました。

町長メッセージ vol.59

ことを少し語ります

今年の振り返りと、来年以降の

を終えることができました。これ **梩会場運営にご協力いただいた皆** 果団接種の方も無事3回目4回目 し新型コロナウイ もまた新型コロー年を振り返っ 厚く御礼申し クチン接種、 新型コ となっ

出原本町のこれから

線の中間駅が奈良市附近に設置さ 良県においても203 大きな変化が予想されます。 など、来年度以降の国の行政には ねりを感じ取っています。 れるなど、 2045年までにリニア中央新幹 炭素の推進、こども家庭庁の創設 これらのような時代の変化を (行政のデジタル化) ーツ大会)の開催や 奈良県と磯城郡 時代の大きなう 1年の国

取り組んでまいります。

コロナ禍により生活様式が一変 日常生活の多くが制限される

進めているところであります。接

ミクロン株対応ワクチンの接種を

ルスの影響は未だ色濃く、

現在オ

煙を希望される皆様に令和5年3

/31日までに接種を完了していた

引き続き円滑な推進



広報 たわらもと 12月号目次

特集 p.4 5

今後の新たな感染

見直しも行われ、

月から

障がいを知りともに生きる

p.2 町長メッセージ、最新トピックス

まちの話題 p.6

р.8 お知らせ+

p.18 お知らせ、無料相談コーナー

p.24 国保中央病院だより、料理、図書館 だより

p.27 健康カレンダー

町公式 SNS







YouTube

今月の表紙

ながら、ウィズコロナの時代に合

こととなった様々なことに対応

このコロナ禍で考えさせられる

た生活を心掛けていきましょう。

たくよう

ます







中央体育館で実施している健幸ポイント事業 の参加者を対象とした健幸運動教室の様子です。

スクワットなどの筋トレやエアロバイクを 使った有酸素運動を行い、参加者は運動を楽し んでいました。

今月号に健幸ポイント事業のチラシを折り込 んでいますので、ぜひご覧ください。

03 広報たわらもと 2022.12